

7-1 Aichi Sky Expo の活用などによるMICEの誘致・開催と国際観光都市の実現

(1) 国際見本市、国際会議等の戦略的な誘致

<3か年の取組方向>

- コロナ禍で減少した国際的なMICE需要や訪日外国人旅行者が急回復する中、Aichi Sky Expo を核に国内外の展示会やイベント主催者へのPR・誘致活動等に注力していく。
- 官民で構成する「Aichi Sky Expo 活性化推進機構」による地域プロモーションの実施や催事の開催支援など、新たな展示会需要の創造と展示会産業の活性化に取り組んでいく。
- 愛知・名古屋MICE推進協議会を通じて、地域が一体となってMICEの誘致・開催に取り組むとともに、国際機関や各国の要人等の宿泊先となる高級ホテルの立地促進や、テクニカルビジットの開発等を通じて、MICEの現地参加者を増やし、県内観光地等への周遊を促進していく。

<具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
国際見本市、国際会議等の戦略的な誘致推進	Aichi Sky Expo を最大限に活用した誘致活動の推進	○国内外の展示会・イベント主催者へのPR・誘致活動の支援 ○AXIA EXPO 2024 の開催	Aichi Sky Expo の年間想定稼働率（展示ホール）：25%（2024～2026 年度）		観光コンベンション局
	Aichi Sky Expo 活性化推進機構を通じた新たな展示会需要の創造	○地域プロモーションの実施 ○催事の開催支援			観光コンベンション局
	愛知・名古屋MICE推進協議会による地域が一体となった取組の推進	○国内外のMICE見本市、商談会への出展、参加 ○東京都との都市間連携事業の実施 ○MICEニュースレターの発信 ○MICE説明会の実施 ○愛知・名古屋のおもてなしを伝えるレセプション開催支援 ○ユニークベニューやテクニカルビジットの開発			観光コンベンション局
	市町村や経済界等と連携した誘致活動の推進	○ツーリズムEXPOジャパンの誘致	○ツーリズムEXPOジャパンの開催		観光コンベンション局
	高級ホテルの立地促進【再掲 8-1(6)】	○愛知県高級ホテル立地促進事業費補助金の交付による立地の促進			観光コンベンション局

【Aichi Sky Expo】



【MICE見本市への出展】



＜コラム④＞ Aichi Sky ExpoにおけるMICEの誘致・開催

MICEは会議開催、宿泊、飲食、観光等の経済・消費活動の裾野が広く、また滞在期間が比較的長いと言われており、一般的な観光客以上に周辺地域への経済効果を生み出すことが期待できます。

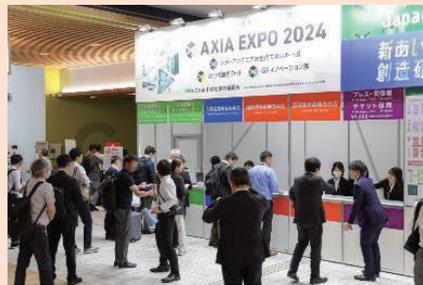
2019年に中部国際空港がある空港島に開業したAichi Sky Expo（愛知県国際展示場）では、日本最大級の国際空港直結型の展示場として、産業展示会、国際会議、B to C イベントなど、この地域のMICE需要の受け皿として様々な催事を開催してきました。

また、近年では、経済の活性化や展示会産業の振興に向けて新たな産業展示会を立ち上げるため、ヨーロッパ最大級の総合的な産業展示会「GLOBAL INDUSTRIE」の日本版である「SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE」（2024年3月開催）の開催支援を行うとともに、スマートシティに関連する製品や技術を展示する「AXIA EXPO 2024」（2024年6月開催）を主催する実行委員会に参画し、関係団体と協力して展示会を開催しました。

今後も、全国屈指の産業集積地である本県のポテンシャルを活かして、Aichi Sky Expoの運営事業者である愛知国際会議展示場（株）や官民連携組織であるAichi Sky Expo活性化推進機構とMICEの誘致・開催に取り組んでいきます。



SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIEの様子



AXIA EXPO 2024の様子

（2）MICEを核とした国際観光都市の実現

＜3か年の取組方向＞

- 中部国際空港やその周辺地域において、MICEを核とした国際観光都市としての国際競争力を高めていくため、中部国際空港の第二滑走路の早期実現を国等へ働きかけるとともに、海外の航空会社に対するエアポートセールス等の取組を通じて、中部国際空港の航空ネットワークの維持・拡充と需要拡大を図っていく。また、国際観光都市としての魅力ある機能整備の具体化に向けた検討を進めていく。

＜具体的な取組・施策と実施計画＞

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
MICEを核とした国際観光都市の実現	中部国際空港の第二滑走路の整備を始めとする機能強化及び需要拡大の推進 【再掲 8-1(4)】	○第二滑走路の早期実現に向けた国等への働きかけの実施 ○海外の航空会社に対するエアポートセールスの実施 ○中部国際空港利用促進協会による中部国際空港の需要拡大に向けた取組の推進	→	→	都市・交通局
	魅力ある機能整備の具体化に向けた検討	○MICEを核とした国際観光都市の実現をめざした魅力ある機能整備の具体化に向けた検討	→	→	

## 7-2 アジア・アジアパラ競技大会を活用した戦略的なネットワークづくり

### <3か年の取組方向>

- 2026年のアジア競技大会・アジアパラ競技大会の機会を活かし、友好・協力関係にあるアジア諸国との交流を一層深め、新たな国や地域とのネットワークづくりを推進していく。
- アジア地域からの注目が集まり、国内外から発信力のある著名な選手や各国の要人が集う様々な場面を活かして、先端的な産業技術や農林水産物の魅力を強くアピールすることなどにより、「Made in AICHI」のブランド力を高め、県内企業の国際ビジネスの促進や農林水産物の販路拡大につなげていく。

### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
アジアの国々との交流の推進 【再掲7-5(1)】	友好・協力関係の深化	○基本協定等を締結しているアジア諸国との交流の推進			政策企画局
	新たなネットワークづくりの推進	○新たなパートナーシップの構築に向けた検討			政策企画局
本県産業の存在感の強化	あいち国際ビジネス支援センターによる海外展開の総合的な支援 【再掲7-3(1)】	○国際ビジネスに関する相談対応や専門家によるハンズオン型支援の実施	あいち国際ビジネス支援センターの利用件数：年間800件（～2025年度）		経済産業局
	「Made in AICHI」のブランド力強化	○アジア競技大会・アジアパラ競技大会に向けたあいちの農林水産物魅力向上プロジェクトの推進	県産農林水産物を優先して購入したい県民の割合：25%（2025年）		農業水産局
		○アジアの国々が抱えている多様な課題に対する県内企業が持つ技術の活用や販路拡大の支援	あいち国際ビジネス支援センターの利用件数：年間800件（～2025年度）		経済産業局

【ベトナムフェスティバル】



【中国・広東省との交流】



＜コラム⑳＞ あいちの農林水産業魅力向上プロジェクト

国内外から多くの観客が来県するアジア最大のスポーツの祭典であるアジア競技大会及びアジアパラ競技大会等の機会を活用し、愛知県産食材等の供給やあいちの花によるおもてなしを行い、また、愛知の魅力ある農山漁村を多くの人に訪れてもらうことで地域の活性化につなげるため、県産農林水産物のPRや農山漁村の魅力向上に取り組みます。

■ 県産農林水産物の需要拡大

- 品質の向上を図るとともに、農業団体等と連携したブランド化の取組推進
- 日本一の「花の王国あいち」を広くPRし、花きによるおもてなしや花贈り文化の普及を推進
- インバウンド需要の高い名古屋コーチンやみかわ牛など、県産畜産物の需要拡大

■ 農山漁村の魅力の向上

- 農業観光ルートの創出等を通じたインバウンド需要の安定的な確保
- 農山漁村が誇る地域資源の魅力のデジタル技術を活用した発信



名古屋コーチンまつり



地域資源の発信

＜コラム㉑＞ アジア・アジアパラ競技大会を契機とした本県産業の存在感の強化

アジア競技大会及びアジアパラ競技大会の開催にあたっては、大会を一過性のものとせず、愛知全体のブランド力を高めるとともに、スポーツ振興や観光・産業振興、人材育成などの地域活性化につなげていくことが重要です。本県では、愛知県が取り組むべき方向性を示すものとして、「アジア競技大会・アジアパラ競技大会を活用した地域活性化ビジョン」を策定し、地域活性化に向けた取組を進めています。

アジア競技大会及びアジアパラ競技大会は、大会の各場面がショーケースとしての役割を果たすなど、本県のものづくりの先端技術や地場産業、農林水産物等をアジアに向けて発信する絶好の機会です。この機会を活かし、アジアにおける愛知の産業の存在感を強めていくとともに、大会後を見据えた地域活性化へとつなげていきます。



スポーツイベントにおける愛知の花の装飾



自動運転バス実証実験の様子

### 7-3 グローバル市場の更なる獲得と海外からの投資促進

#### (1) 県内企業の海外展開や販路開拓への支援

##### <3か年の取組方向>

- あいち国際ビジネス支援センターや海外産業情報センター、サポートデスクにおける総合的な支援や、ジェトロや金融機関・商社と締結した協定等に基づく支援等により、海外展開に意欲のある企業や海外へ進出した企業を総合的に支援していく。
- 海外との覚書に基づく経済交流やスタートアップ支援などの連携・協力を深めるとともに、フランスのパリとリヨンにおいて隔年で開催される、ヨーロッパ最大級の総合的な産業展示会「グローバル・インダストリー」等への出展支援を行うことにより、グローバル市場における県内企業の海外展開を加速させていく。

##### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策	実施計画（年度）			所管局等	
	2024	2025	2026		
海外進出企業に対する総合的な支援	あいち国際ビジネス支援センターによる海外展開の総合的な支援	○国際ビジネスに関する相談対応や専門家によるハンズオン型支援の実施 あいち国際ビジネス支援センターの利用件数：年間800件（～2025年度）			経済産業局
	海外産業情報センター（上海、バンコク）による総合的な支援	○県内中小企業の海外事業活動支援			経済産業局
	サポートデスク（ベトナム、中国江蘇省、インド、インドネシア）による総合的な支援	○海外活動に関する各種相談対応 ○進出企業同士のネットワークづくりの推進 海外産業情報センター・サポートデスクにおける相談件数：年間410件（2021～2025年度）			経済産業局
	覚書に基づくジェトロと連携した支援	○県内企業・事業者と海外企業とのマッチング支援 ○海外に進出している県内企業・事業者への支援 ○海外展開に関心を持つ県内企業・事業者への情報提供			経済産業局
	協定に基づく民間企業と連携した支援	○海外工業団地入居時の優遇措置の実施 ○県主催ビジネスセミナー等の広報や講師の派遣 あいち国際ビジネス支援センターの利用件数：年間800件（～2025年度）			経済産業局
	グローバル・インダストリーへの出展	○グローバル・インダストリーへの愛知県ブースの出展			経済産業局
中小企業の海外販路開拓への支援	海外見本市等への出展支援	○見本市等に出展する県内企業の支援			経済産業局
	知的財産等に関する支援	○グローバル展開に向けた知的財産の相談対応や普及啓発の実施 ○特許等の外国出願の支援			経済産業局

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
覚書に基づく 海外との交流 推進	覚書に基づくアジア との経済交流の推進	○ベトナム計画投資省との連携	→	→	経済産業局
		○中国江蘇省との連携	→	→	
	○タイ工業省との連携	→	→		
	○インドネシア経済担当調整大臣 府との連携	→	→		
	○中国山東省工業・情報化庁との 連携	→	→		
	覚書に基づく海外と の相互協力の推進	○オクシタニー地域圏政府との友 好交流及び相互協力の推進	→	→	経済産業局
○AuRA地域圏との友好交流及 び相互協力の推進		→	→		
○ワシントン州との友好交流及び 相互協力の推進		→	→		

## （２）外国企業の誘致促進・海外からの投資促進

### ＜3か年の取組方向＞

- グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会（GNIC）やジェットロなどの関係機関との連携、海外産業情報センターによる取組を推進し、海外との経済交流を深めていくとともに、本県への進出に関心を持つ外国企業の掘り起こしやマッチングニーズの把握などを行い、本県への外国企業の誘致や海外からの投資を促進していく。
- 2022年3月に名古屋市、名古屋産業振興公社等とともに設立した「INVEST IN AICHI-NAGOYA CONSORTIUM」を通じて、県内企業とのマッチングを行うなど、外国・外資系企業の県内進出・定着を地域一体となって支援していく。

### ＜具体的な取組・施策と実施計画＞

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
外国企業の誘致 促進・海外から の投資促進	関係機関と連携した取 組の推進	○ジェットロによる外国企業誘致活 動の実施 ○GNICによる外国企業誘致活 動の実施	外国企業の誘致件数：80件 (2021～2030年度累計)		経済産業局
	海外産業情報センター (上海・バンコク)に よる総合的な支援	○本県への海外からの直接投資の 促進			経済産業局
	INVEST IN AICHI-NAGOYA CONSORTIUMによる支援	○外国・外資系企業の県内進出・ 定着支援			経済産業局
覚書に基づく 海外との交流 推進 【再掲7-3(1)】	覚書に基づくアジア との経済交流の推進	○ベトナム計画投資省との連携	→	→	経済産業局
		○中国江蘇省との連携	→	→	
	○タイ工業省との連携	→	→		
	○インドネシア経済担当調整大臣 府との連携	→	→		
	○中国山東省工業・情報化庁との 連携	→	→		
	覚書に基づく海外と の相互協力の推進	○オクシタニー地域圏政府との友 好交流及び相互協力の推進	→	→	経済産業局
○AuRA地域圏との友好交流及 び相互協力の推進		→	→		
○ワシントン州との友好交流及び 相互協力の推進		→	→		

## 7-4 海外からの人材獲得

### (1) 留学生の受入れ拡大・活躍の促進

#### <3か年の取組方向>

- グローバル産業を支える人材を確保するため、優秀な留学生の受入れ支援を行うとともに、留学先として愛知を選んでもらえるよう、海外の学生に向けたジブリパークを始めとする愛知独自の魅力発信に取り組んでいく。また、留学生地域定着促進イベントや留学生インターンシップの実施などによる県内企業への就職支援を行い、留学生の地域への定着を促進していく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
留学生の受入れの促進	留学生の受入れ促進	○愛知の産業グローバル化を支える留学生の受入れ支援			政策企画局
	留学生に向けた愛知の魅力発信	○ウェブサイトでの留学生向けの情報や愛知の魅力発信			政策企画局
	帰国留学生のネットワークの活用推進	○ベトナムや中国等の帰国した留学生OBネットワークの活用			政策企画局
留学生の県内企業への就職促進		○県内企業への就職促進 ・留学生地域定着促進イベントの実施 ・留学生インターンシップの実施 ・インターンシップ参加留学生・企業の追跡調査の実施 ・企業見学ツアーの開催 ・企業向け留学生採用・定着研修会の開催	○県内企業への就職促進	県内で就職を目的として在留資格を変更した留学生数：1,600人（2027年）	政策企画局

### (2) 高度な技術や専門的知識を有する外国人材の受入れの促進

#### <3か年の取組方向>

- 本県が外国の高度人材から選ばれる地域となるため、愛知の魅力や住みやすさをウェブサイト等で発信するとともに、海外の大学やスタートアップ支援機関等と連携し、本県の知名度向上や人材交流、経済連携を促進していく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
愛知ならではの魅力や住みやすさの発信		○広報動画・広報誌による魅力発信【再掲9-4】 ○住みやすさに関するパンフレットやウェブサイト等による魅力発信【再掲9-6(1)】			政策企画局 総務局
海外大学等との連携・協力による本県の知名度向上や人材交流の促進	海外大学との連携の推進	○中国3大学（清華大学・上海交通大学・浙江大学）との交流事業（学生・研究者の派遣・受入れ等）の推進に向けた実務協議の実施【再掲7-5(2)】			政策企画局

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
海外大学等との連携・協力による本県の知名度向上や人材交流の促進	海外大学との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中国・清華大学との連携による県内スタートアップの中国展開支援や中国のスタートアップと県内企業とのマッチング支援【再掲6-1(2)】</li> <li>○シンガポール国立大学との連携推進【再掲6-1(2)】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内企業と東南アジアのスタートアップによる地域課題解決型プログラムの実施</li> <li>・シンガポールにおける展示会等への出展支援</li> <li>・関係機関と連携したマッチングイベントの実施</li> <li>・アントレプレナーシップ養成プログラムへの県内学生の派遣</li> <li>・東南アジアへの展開支援プログラムへの県内スタートアップの派遣</li> </ul> </li> </ul>			経済産業局
	覚書に基づくアジアとの経済交流の推進【再掲7-3(1)】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ベトナム計画投資省との連携</li> <li>○中国江蘇省との連携</li> <li>○タイ工業省との連携</li> <li>○インドネシア経済担当調整大臣府との連携</li> <li>○中国山東省工業・情報化庁との連携</li> </ul>			
教育環境の整備促進	インターナショナルスクールの整備促進	○インターナショナルスクールの整備に関する情報収集の実施			政策企画局
		○外国人学校の施設整備等への支援			県民文化局

### （3）国家戦略特区の特例等を活用した外国人の創業支援

#### <3か年の取組方向>

- 本県での創業を希望する外国人に対し、国家戦略特区の特例により入国からの一定期間の間の創業に関する活動を特例的に認めることに加え、創業活動の定期的な支援を行うなど、海外の有望な外国人起業家の受入れを拡大していく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
外国人起業家の受入れ拡大や起業の促進	国家戦略特区の特例等の活用推進	○外国人起業家の本県における創業活動に対する支援の実施			経済産業局

## 7-5 海外とのパートナーシップの構築

### (1) 友好・協力関係にある国・地域の拡大と関係深化

#### <3か年の取組方向>

- 友好提携や経済連携などを結んだ国や地方政府との間で連携や交流を推進し、友好・協力関係の継続と発展につなげていく。また、今後成長が見込まれ、互いの地域特性を活かすことのできる国や地域との新たなパートナーシップの構築に向けて検討を進めていく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等	
		2024	2025	2026		
幅広い分野での交流の推進	知事渡航による交流推進	○米国への渡航 ・グローバル経済サミットへの出席 ・州政府高官との会談等の実施 ・スタートアップ関連企業の訪問 ○東南アジアへの渡航 ・政府要人の訪問 ・地方政府高官との会談等の実施 ・シンガポール国立大学の訪問	○海外への渡航		政策企画局	
	友好提携先との交流推進	○ビクトリア州への職員の派遣、使節団等の受入れ ○江蘇省への職員の派遣、使節団等の受入れ			政策企画局	
			○ビクトリア州及び江蘇省友好提携45周年記念事業の実施			
	高校生の交流推進	○両州省高官との会談等の実施 ○広東省5周年事業の実施 ・広東省への渡航 ・広東省からの訪問団の受入れ		○広東省への職員の派遣、使節団等の受入れ		政策企画局
			○海外からの高校生の受入れ、県内高校生の海外への派遣			政策企画局
更なる交流推進	○基本協定等を締結している国や地域との間での、具体的な交流事業の実施に向けた協議・調整等				政策企画局	
新たな国や地域との交流の推進		○新たなパートナーシップの構築に向けた検討			政策企画局	

【シンガポール国立大学との覚書締結(2023.9)】



【タイ・バンコク都との高校生交流】



(2) 海外の大学等との連携・協力関係の構築

<3か年の取組方向>

- 本県への高度人材の誘致や、県内大学等の人材育成を促進するため、これまで関係を構築してきた海外の大学や支援機関等との間で、人材交流や技術交流を深化させていくとともに、新たな海外大学等との連携、協力関係の構築に向けた検討を進めていく。

<具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管局等
		2024	2025	2026	
連携・協力関係にある大学等との交流の深化	アメリカ・テキサス大学との連携を通じた支援 【再掲 6-1(2)】	○海外事業展開をめざすスタートアップを養成するプログラムの実施 ○スタートアップ支援機関を養成するワークショップの開催 ○SXSWへの出展支援 ○テキサス大学への若手起業家の派遣			経済産業局
	シンガポール国立大学との連携を通じた支援 【再掲 6-1(2)】	○県内企業と東南アジアのスタートアップによる地域課題解決型プログラムの実施 ○シンガポールにおける展示会等への出展支援 ○関係機関と連携したマッチングイベントの実施 ○アントレプレナーシップ養成プログラムへの県内学生の派遣 ○東南アジアへの展開支援プログラムへの県内スタートアップの派遣			経済産業局
	中国のスタートアップ支援機関等との連携を通じた支援 【再掲 6-1(2)】	○清華大学との連携による県内スタートアップの中国展開支援や中国のスタートアップと県内企業とのマッチング支援 ○上海交通大学と連携した展示会出展支援 ○浙江大学との連携による県内大学の学生とのアントレプレナー交流事業の実施			経済産業局
	中国の大学との連携推進	○中国3大学（清華大学・上海交通大学・浙江大学）との交流事業（学生・研究者の派遣・受入れ等）の推進に向けた実務協議の実施			政策企画局
新たな海外大学等との連携に向けた取組推進		○新たな連携・協力関係の構築に向けた検討			政策企画局